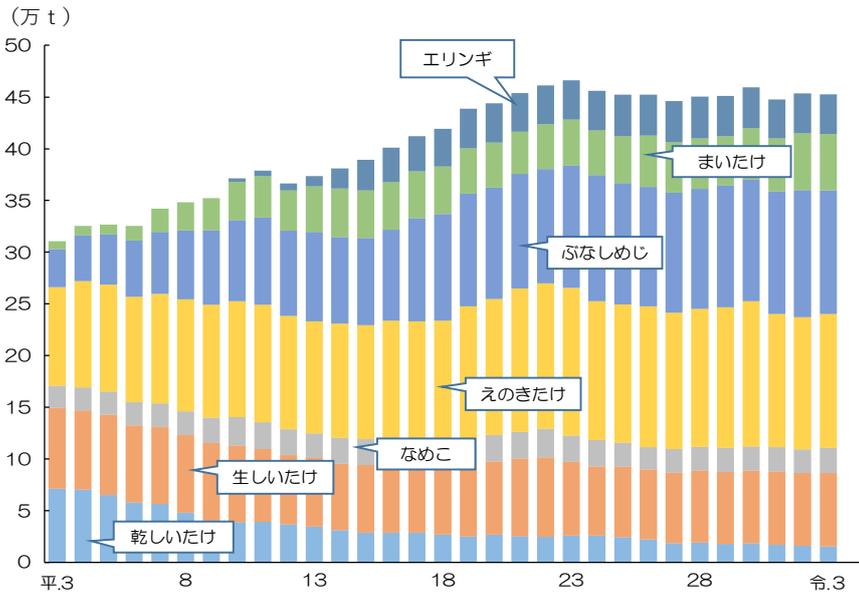


● 乾しいたけの生産量は、九州が上位を独占。



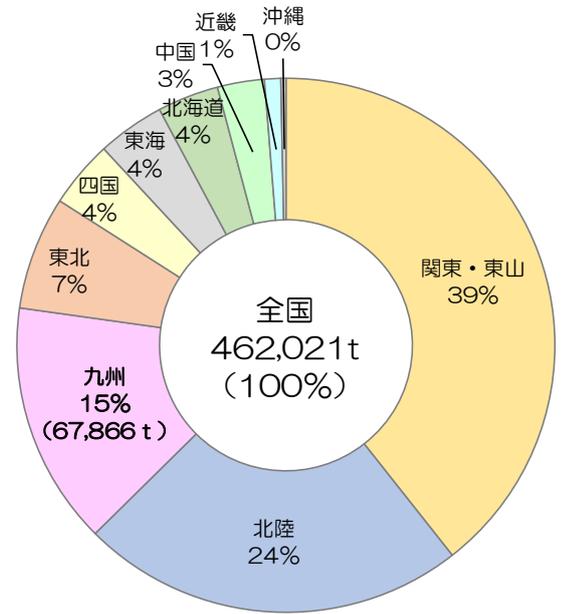
- きのこ類の生産は、平成23年まで増加してきましたが、以降は横ばいで推移しています。
- 品目別では、えのきたけ、ぶなしめじの生産量が増加しています。
- 令和3年の九州の生産量は67,866 tで、全国の15%を占めています。
- 都道府県別の全国順位は、きのこ類総計で福岡県（3位）、宮崎県（5位）、大分県（6位）、長崎県（8位）などとなっています。特に乾しいたけは、3位までを九州が独占しています。

◇きのこ類の国内生産量の推移



資料：農林水産省統計部「特用林産物生産統計調査」（以下同じ）

◇きのこ類の国内生産量（令和3年）
＜農業地域別＞



◇きのこ類生産量の全国順位とシェア（令和3年）

きのこ類総計				乾しいたけ（生換算値）				生しいたけ			
順位	都道府県名	生産量（t）	全国シェア	順位	都道府県名	生産量（t）	全国シェア	順位	都道府県名	生産量（t）	全国シェア
1	長野	158,950	34%	1	大分	5,877	38%	1	徳島	7,048	10%
2	新潟	99,718	22%	2	宮崎	2,716	18%	2	北海道	5,632	8%
3	福岡	27,646	6%	3	熊本	1,582	10%	3	岩手	4,660	7%
4	北海道	17,091	4%	4	愛媛	888	6%	4	群馬	4,103	6%
5	宮崎	11,514	2%	5	岩手	689	4%	5	秋田	3,900	5%
6	大分	11,323	2%	6	鹿児島	463	3%	6	千葉	3,476	5%
7	静岡	10,463	2%	7	静岡	449	3%	7	福島	3,371	5%
8	長崎	9,871	2%	8	長崎	347	2%	8	栃木	3,152	4%
9	山形	8,360	2%	9	栃木	246	2%	9	長野	3,017	4%
10	群馬	7,213	2%	10	新潟	169	1%	10	宮崎	2,910	4%

まいたけ			ぶなしめじ			えのきたけ			エリンギ		
順位	都道府県名	生産量（t）	順位	都道府県名	生産量（t）	順位	都道府県名	生産量（t）	順位	都道府県名	生産量（t）
1	新潟	36,680	1	長野	51,122	1	長野	79,018	1	長野	16,434
2	静岡	5,102	2	新潟	22,045	2	新潟	19,386	2	新潟	12,007
3	福岡	3,768									

注：ぶなしめじ、えのきたけ及びエリンギについては、秘匿措置の県があるため3位以降は確定できません。